

2026年 3月 4日

当院の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「 腰仙椎移行部における椎間関節の三次元定量化と骨盤形態との関連についての検討 」 への協力をお願い

整形外科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2012年4月1日～2024年3月31日の間に、当院（内科・外科・整形外科・救急外来）において、骨盤部を含むCT検査を受けられた20-40歳の方

**研究期間：**研究機関の長の研究実施許可日～ 2027年3月31日

**研究目的・利用方法：**腰仙椎移行部における椎間関節の左右非対称性（facet tropism）は変性疾患と関連しますが、従来の2D評価には限界があります。本研究では、CT由来の3Dメッシュから関節面法線ベクトルを用いて3D tropism指標を自動算出する手法を開発し、facet形態と骨盤形態（PI）との関連を三次元的に検討します。

### 研究に用いる情報の項目：

以下の項目について、診療録及びCT画像から取得します。

- (1) 患者背景：年齢、性別、診断名（例：変性疾患、すべり症、脊柱変形等）、手術の有無
- (2) 画像情報：腰椎～骨盤CT
- (3) 骨盤形態：Pelvic Incidence
- (4) facet形態指標（本研究で算出）：
  - 4-1) 2D facet orientation 角度
  - 4-2) 2D tropism（各平面の左右差）
  - 4-3) 3D tropism（左右facet法線ベクトル間角）
  - 4-4) facet表面形状：面積、平坦性、曲率

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026年3月6日

### 研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大

学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

### **研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

### **研究責任者**

岐阜大学医学部附属病院 整形外科  
氏名：加藤皓己

### **連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 整形外科  
電話番号：058-230-6333  
氏名：加藤皓己

### **【苦情窓口】**

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係  
〒501-1194  
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1  
Tel：058-230-6059  
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp